



平成27年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年4月2日

上場会社名 ナガイレーベン株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7447 URL http://www.nagailiben.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 澤登 一郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大野 和城 TEL 03-5289-8200
 四半期報告書提出予定日 平成27年4月10日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 有 (証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年8月期第2四半期の連結業績（平成26年9月1日～平成27年2月28日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年8月期第2四半期	6,840	1.0	1,797	△1.9	2,033	5.6	1,302	3.0
26年8月期第2四半期	6,775	4.8	1,831	3.3	1,925	△10.7	1,264	△4.3

(注) 包括利益 27年8月期第2四半期 1,487百万円 (13.5%) 26年8月期第2四半期 1,311百万円 (△16.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年8月期第2四半期	38.05	—
26年8月期第2四半期	36.92	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
27年8月期第2四半期	36,715	32,915	89.6	990.04
26年8月期	39,150	34,681	88.6	1,012.72

(参考) 自己資本 27年8月期第2四半期 32,915百万円 26年8月期 34,681百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年8月期	—	0.00	—	50.00	50.00
27年8月期	—	0.00	—	—	—
27年8月期(予想)	—	—	—	50.00	50.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成27年8月期の連結業績予想（平成26年9月1日～平成27年8月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,700	3.0	4,931	0.2	5,088	△1.1	3,187	△1.1	93.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	27年8月期2Q	38,236,000株	26年8月期	38,236,000株
② 期末自己株式数	27年8月期2Q	4,989,462株	26年8月期	3,989,462株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	27年8月期2Q	34,219,065株	26年8月期2Q	34,246,584株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	10
4. 補足情報	10
(1) 販売の状況	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、政府による経済政策や日本銀行の金融緩和策により、引き続き企業収益の向上や雇用情勢に回復の兆しが見られたものの、円安基調による輸入素材価格の高騰による個人消費の落ち込み懸念等、依然として厳しい経営環境が継続しております。

医療・介護を取り巻く環境としましては、社会保障と税の一体改革に基づいた医療介護総合確保推進法の具体的施策への取り組みが始まり、医療・介護の新たな枠組みに向けて業界は動き出したところであります。

このような状況のもと、当社グループ(当社及び連結子会社)は、当第1四半期連結会計期間は前年同期比6.5%の減収であったものの、当第2四半期連結会計期間において更新物件の確実なキャッチアップと新規物件の獲得により前年同期比7.6%の増収となり、当第2四半期連結累計期間においては1.0%増収の結果、第2四半期連結累計期間として6期連続の過去最高売上を達成いたしました。

生産に関する状況といたしましては、各種原材料・加工賃の上昇及び、円安の急激な進行の影響を受ける一方、当社グループにおきましては、新規海外生産地への移管、海外シフト率の向上及び為替リスクヘッジのための先物為替予約の円高効果により影響の低減を図り、売上高総利益率は、ほぼ前年並みとなりました。

販売費及び一般管理費は、平成26年1月の新本社への移転に伴い減価償却費が前第2四半期連結累計期間に比べ増加いたしました。

営業外収益といたしましては、為替差益として当第2四半期連結累計期間は、2億20百万円を計上いたしました。

また、株主還元策の一環として、1百万株の自己株式の買い付けを実施いたしました。

このような状況のもと、当第2四半期連結累計期間の売上高につきましては68億40百万円(前年同期比1.0%増)、営業利益は17億97百万円(同1.9%減)、経常利益は20億33百万円(同5.6%増)、四半期純利益は13億2百万円(同3.0%増)を計上いたしました。

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第2四半期連結会計期間末の資産合計は367億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ24億34百万円減少いたしました。流動資産合計は271億77百万円となり24億11百万円減少し、主な要因は、現金及び預金の減少35億44百万円、たな卸資産の増加10億25百万円等であります。固定資産合計は95億37百万円となり、22百万円減少いたしました。その内訳として有形固定資産は77億9百万円となり1億28百万円減少、無形固定資産は70百万円となり1百万円減少、投資その他の資産は17億57百万円となり1億6百万円増加いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末の負債合計は38億円となり、前連結会計年度末に比べ6億68百万円減少いたしました。流動負債合計は28億75百万円となり7億29百万円減少し、主な要因は、未払法人税等の減少6億39百万円等であります。固定負債合計は9億24百万円となり、61百万円増加いたしました。

(純資産)

当第2四半期連結会計期間末の純資産合計は329億15百万円となり、前連結会計年度末に比べ17億66百万円減少いたしました。主な要因は、配当金の実施による17億12百万円の減少、自己株式の取得による15億円の減少、当四半期純利益13億2百万円の計上による増加であります。

この結果、自己資本比率は、前連結会計年度末の88.6%から89.6%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間末の現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は61億27百万円となり、前連結会計年度末に比べ25億43百万円減少いたしました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果使用した資金は4億21百万円（前年同期は3億39百万円の獲得）となりました。

主な要因は、税金等調整前四半期純利益20億31百万円（同20億39百万円）、法人税等の支払額13億35百万円（同13億47百万円）、たな卸資産の増加額10億25百万円（同8億6百万円）、為替差益2億18百万円（同40百万円）、売上債権の増加額16百万円（同5億11百万円の減少）等による減少と、仕入債務の増加額1億39百万円（同1億84百万円）等による増加であります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は9億25百万円（同4億35百万円）となりました。

主な要因は、定期預金の預入に対する払戻の超過収入額10億円（同7億円）等による増加、有形固定資産の取得による支出1億8百万円（同6億85百万円）等による減少であります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は32億10百万円（同15億38百万円）となりました。

これは、配当金の支払額17億10百万円（同15億38百万円）、自己株式の取得による支出15億円（同計上なし）による減少であります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

急激な円安等の影響を受け、平成26年8月期決算発表時（平成26年10月2日）の予想を一部変更しております。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計方針の変更

（退職給付に関する会計基準の適用）

「退職給付に関する会計基準」（企業会計基準第26号 平成24年5月17日。以下「退職給付会計基準」という。）及び「退職給付に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第25号 平成24年5月17日。以下「退職給付適用指針」という。）を、退職給付会計基準第35項本文及び退職給付適用指針第67項本文に掲げられた定めについて第1四半期連結会計期間より適用し、退職給付債務及び勤務費用の計算方法を見直し、退職給付見込額の期間帰属方法を期間定額基準から給付算定式基準へ変更し、割引率の決定方法を、従業員の平均残存勤務期間に近似した年数に基づく方法から、退職給付の支払見込期間及び支払見込期間ごとの金額を反映した単一の加重平均割引率を使用する方法へ変更しております。

退職給付会計基準等の適用については、退職給付会計基準第37項に定める経過的な取扱いに従って、当第2四半期連結累計期間の期首において、退職給付債務及び勤務費用の計算方法の変更に伴う影響額を利益剰余金に加減しております。

この結果、当第2四半期連結累計期間の期首の退職給付に係る負債が66百万円増加し、利益剰余金が42百万円減少しております。また、当第2四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	19,054,422	15,510,025
受取手形及び売掛金	4,696,487	4,710,956
有価証券	1,516,883	1,517,654
たな卸資産	3,835,226	4,860,908
その他	488,248	579,826
貸倒引当金	△1,450	△1,456
流動資産合計	29,589,818	27,177,914
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	2,570,138	2,502,609
機械装置及び運搬具（純額）	594,670	543,465
土地	4,480,260	4,480,260
建設仮勘定	-	6,018
その他（純額）	192,549	176,896
有形固定資産合計	7,837,619	7,709,251
無形固定資産	71,760	70,723
投資その他の資産		
投資有価証券	537,906	573,937
その他	1,116,693	1,187,317
貸倒引当金	△3,321	△3,313
投資その他の資産合計	1,651,278	1,757,941
固定資産合計	9,560,658	9,537,916
資産合計	39,150,477	36,715,830
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,517,658	1,658,276
未払法人税等	1,333,979	694,228
賞与引当金	81,857	76,830
その他	671,776	446,603
流動負債合計	3,605,272	2,875,939
固定負債		
役員退職慰労引当金	180,770	189,950
退職給付に係る負債	580,941	631,999
その他	101,506	102,416
固定負債合計	863,218	924,366
負債合計	4,468,490	3,800,306

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成26年8月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成27年2月28日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,925,273	1,925,273
資本剰余金	2,358,190	2,358,190
利益剰余金	33,569,438	33,117,120
自己株式	△3,402,043	△4,902,043
株主資本合計	34,450,858	32,498,541
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	137,207	160,129
繰延ヘッジ損益	208,770	363,255
退職給付に係る調整累計額	△114,851	△106,400
その他の包括利益累計額合計	231,127	416,983
純資産合計	34,681,986	32,915,524
負債純資産合計	39,150,477	36,715,830

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
売上高	6,775,349	6,840,088
売上原価	3,606,107	3,652,407
売上総利益	3,169,241	3,187,680
販売費及び一般管理費	1,337,947	1,390,308
営業利益	1,831,293	1,797,372
営業外収益		
受取利息	8,255	8,319
受取配当金	3,584	4,010
受取賃貸料	29,791	28,672
為替差益	56,836	220,116
雑収入	17,384	12,702
営業外収益合計	115,852	273,821
営業外費用		
固定資産賃貸費用	19,820	18,208
自己株式取得費用	-	19,712
雑損失	2,069	232
営業外費用合計	21,889	38,152
経常利益	1,925,256	2,033,041
特別利益		
固定資産売却益	115,071	215
特別利益合計	115,071	215
特別損失		
固定資産除売却損	999	1,941
特別損失合計	999	1,941
税金等調整前四半期純利益	2,039,328	2,031,315
法人税、住民税及び事業税	622,510	703,945
法人税等調整額	152,430	25,243
法人税等合計	774,940	729,189
少数株主損益調整前四半期純利益	1,264,388	1,302,126
四半期純利益	1,264,388	1,302,126

(四半期連結包括利益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,264,388	1,302,126
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	42,724	22,921
繰延ヘッジ損益	4,075	154,484
退職給付に係る調整額	-	8,450
その他の包括利益合計	46,799	185,856
四半期包括利益	1,311,187	1,487,983
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,311,187	1,487,983

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年9月1日 至平成26年2月28日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2,039,328	2,031,315
減価償却費	147,120	176,787
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△106	△2
賞与引当金の増減額(△は減少)	△4,938	△5,027
退職給付引当金の増減額(△は減少)	33,047	—
役員退職慰労引当金の増減額(△は減少)	6,305	9,180
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	△2,268
受取利息及び受取配当金	△11,839	△12,329
為替差損益(△は益)	△40,885	△218,654
有形固定資産売却損益(△は益)	△114,920	△202
有形固定資産除却損	848	1,928
売上債権の増減額(△は増加)	511,173	△16,465
たな卸資産の増減額(△は増加)	△806,284	△1,025,681
仕入債務の増減額(△は減少)	184,725	139,717
未払消費税等の増減額(△は減少)	△125,046	△102,838
その他	△147,032	△71,168
小計	1,671,496	904,288
利息及び配当金の受取額	15,463	10,677
法人税等の支払額	△1,347,881	△1,335,992
営業活動によるキャッシュ・フロー	339,079	△421,026
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△6,200,000	△3,600,000
定期預金の払戻による収入	6,900,000	4,600,000
有形固定資産の取得による支出	△685,149	△108,784
有形固定資産の売却による収入	392,556	468
無形固定資産の取得による支出	△9,290	△10,993
保険積立金の解約による収入	24,197	—
投資有価証券の取得による支出	△494	△482
貸付金の回収による収入	19,108	65,112
その他	△5,605	△19,347
投資活動によるキャッシュ・フロー	435,321	925,972
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	—	△1,500,000
配当金の支払額	△1,538,973	△1,710,966
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,538,973	△3,210,966
現金及び現金同等物に係る換算差額	24,780	162,394
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△739,792	△2,543,626
現金及び現金同等物の期首残高	5,373,120	8,671,306
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,633,328	6,127,679

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成26年12月25日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,000,000株の取得を行いました。この結果、当第2四半期連結累計期間において自己株式が1,500,000千円増加し、当第2四半期連結会計期間末において自己株式が4,902,043千円となっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

4. 補足情報

(1) 販売の状況

販売実績

当社グループの事業は、メディカルウェア等の製造・販売の単一セグメントであるため、品目別情報を記載しております。

品目別	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年9月1日 至平成27年2月28日)	前年同四半期比 (%)
メディカルウェア (千円)	6,762,148	101.1
(ヘルスケアウェア)	(4,011,450)	(102.5)
(ドクターウェア)	(1,046,866)	(98.3)
(ユーティリティウェア)	(298,229)	(89.1)
(患者ウェア)	(635,489)	(102.9)
(手術ウェア)	(659,198)	(102.7)
(その他)	(110,913)	(96.5)
シューズ (千円)	77,939	89.4
合計 (千円)	6,840,088	101.0

(注) 上記の金額には、消費税等は含まれておりません。